

8/30 静岡ジェードによる卓球教室



参加者にアドバイスをする石山慎選手（右）

アミューズ豊田で、プロ卓球チーム「静岡ジェード」の選手が直接指導する卓球教室が開催されました。石山慎選手と本間唯斗選手が講師を務め、参加者とラリーやサーブを練習しました。実際にボールを打ちながら、一人一人に丁寧にアドバイスしました。

参加者からは、「球が速くてびっくりしました」「たくさんアドバイスをもらえて勉強になりました」などの感想が聞かれました。

8/29 いわたゆめ工場 2026



お花屋さんのお仕事体験をする小学生たち

ワークピア磐田で、小学生を対象とした「お仕事体験イベント」が開催されました。初めての開催となったこのイベントには、約150人の小学生が参加しました。会場には市内の企業や店舗が出展し、こどもたちは銀行員や美容師、カフェ店員など、普段なかなか体験することのできない仕事に触れました。参加したこどもたちは「また参加したいです」と話しました。

9/9 青葉結衣選手が消防体験



放水体験をする青葉結衣選手（右）

女子サッカーチーム「静岡SSUボニータ（なでしこリーグ1部）」所属の青葉選手が消防体験と消防の女性職員と意見交換を行いました。

青葉選手は「消防の仕事は男性のイメージが強かったですが、女性も活躍していることを知ることができました。また、消防の仕事の中でもサッカーに共通する部分があると感じました」との感想が聞かれました。

8/30 磐田こどもミュージカル修了公演



「虹のかけ橋」を披露した第15期生の団員たち

磐田こどもミュージカル第15期生修了公演「虹のかけ橋」が磐田市民文化会館「かたりあ」で行われ、団員38人が2年間にわたる育成活動の集大成として、これまでの練習の成果を披露しました。

磨き上げた歌やダンス、演技でステージを彩り、仲間と力を合わせながら、息の合ったパフォーマンスを披露しました。会場を訪れた観客を魅了し、団員の成長が感じられる素晴らしい舞台となりました。



9/12 いわたボッチャフェスティバル



デモンストレーションを行う宮原^{りくと}選手（中央）

磐田市総合体育館で「いわたボッチャフェスティバル」が開催され、老若男女問わず16チーム・51人が参加しました。会場には、世界のボッチャ大会で活躍する宮原^{りくと}選手もゲストとして参加し、イベントを盛り上げました。

参加者は「コントロールが難しかったけど、上手に投げれたときは嬉しかったです」「簡単そうでも奥が深いところが楽しいです」と話しました。

9/10 思い思いの模様に草木染め



完成した草木染めを披露する児童たち

向陽小学校で、3年生の児童が草木染めに挑戦しました。農林環境専門職大学の「農山村デザイン演習」の一環で、大学生が岩田故郷の会と協力し、準備や指導を行いました。

こどもたちはタデアイの葉を使い、思い思いの模様に布を染めました。石上^{いしかみ}ふう花さんは「葉を叩くのは難しかったけれど、葉の配置を考えるのが楽しかったです」と話しました。

9/14 市長が100歳をお祝い



花束を受け取る金原^{しろう}士朗さん（中央）

今年100歳を迎えられる金原^{しろう}士朗さんを草地区長が訪問し、長寿をお祝いしました。1926年（大正15年）生まれの金原さんは、旧豊田町長を務められました。

懇談では、戦争体験や政治、ご家族のことなどについてお話しされ、「いくつになっても夢を持つことはできます。くよくよしないことが長生きの秘訣です」と話されました。

9/11 言葉の壁を超えて交流



ウェルカムセレモニーの様子

オーストラリアのパニニョン小学校の5・6年生21人が豊浜小学校を訪れました。今回で35年目となる伝統の交流です。

ウェルカムセレモニーでは、両校の児童が一緒にダンスを踊ったり、学校や地域を紹介し合ったりしました。その後、事前に学習してきた互いの言語で名前や好きなものを紹介し、笑顔いっぱいの交流となりました。